



情報共有（２）

三陸・常磐ものネットワークへの参画

三陸・常磐もののネットワークへの参画

●三陸・常磐もののネットワークとは？

東日本大震災で深刻な被害を受けた三陸・常磐地域の水産業は、ALPS処理水の放出による風評の懸念等の様々な問題に直面していることから、風評を抑制・払拭することに加え、三陸・常磐地域の水産業等の本格的な復興や持続的な発展を後押しするため、経済産業省が、復興庁・農林水産省とともに、「三陸・常磐もの」の魅力を発信し、消費拡大を図る官民連携の枠組みとして、令和4年12月に立ち上げたプロジェクト。

※令和5年10月2日時点：1,078者の企業や自治体等が参画



●さいたま市の取組事例



岩手・宮城フェアの開催
(令和5年3月10日～12日)



太田関東経済産業局長と共同で
三陸・常磐ものの美味しさをPR
(令和5年10月13日)